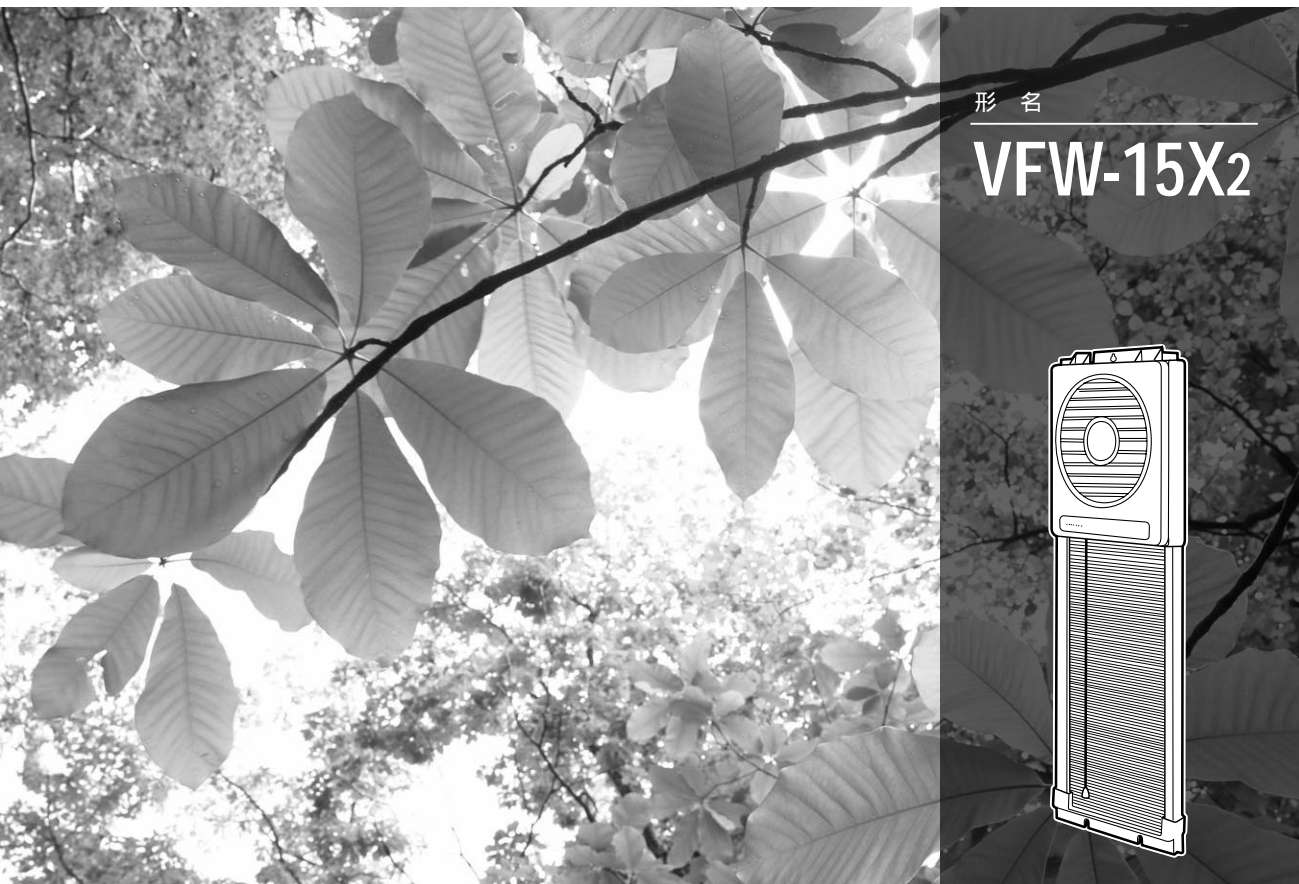


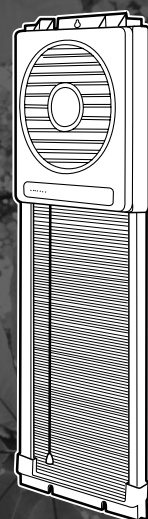
TOSHIBA

Leading Innovation >>>



形 名

VFW-15X2



東芝換気扇（窓用）

取扱説明書

このたびは東芝換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ	2
仕様	3
取り付けかた	3 ~ 5
使いかた	6
お手入れのしかた	6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定される内容”を示します。



注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定される内容”を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



警告



使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因になります。
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
スイッチを入れても羽根が回転しない
運転中に異常音や振動がする
回転が遅い、または不規則
こげ臭いにおいがする



分解・修理禁止

修理技術者以外の人、分解、修理（ ）をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



プラグを抜く

お手入れ・取り付けのときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがの原因になります。



使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。



使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
火災・感電の原因になります。



取付注意

電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする
また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する
火災・感電の原因になります。



ポリ袋廃棄

包装用ポリ袋は幼児の手の届かない所に廃棄または保管する
頭からかぶるなどすると、口や鼻を塞ぎ、窒息する原因になります。



改造禁止

改造はしない
火災・感電・けがの原因になります。



水かけ禁止

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない
感電の原因になります。



給気注意

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口より、十分給気される配慮をする
排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



ほこりをとる

電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着しているときはよく拭く
火災の原因になります。



交流100V使用

電源は交流100Vを使う
交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

電源プラグや分電盤のブレーカーは、ぬれた手で抜き差し、切/入しない
感電の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない
電線に荷重をかけない
火災・感電の原因になります。



確実に取り付ける

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。



破損禁止

電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないこと）
いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

⚠ 注意



電気工
事士が実施

電気工事は電気工事士()が行う
電気工事士以外の方が工事をするとう火災・感電・けが
の原因になります。
電気工事士への依頼は、お買い上げの販売店または
電気工事店にご相談ください。



プラグを
持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持た
ずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。



確実に取り
付ける

強度のある場所に確実に取り付け
落下により、けがの原因になります。



確実に取り
付ける

本体カバー・羽根や部品は、確実に取り付け
落下により、けがの原因になります。



プラグを
抜く

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プ
ラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。



手袋着用

お手入れ・取り付けのときは、ゴム手袋を着
用する
手袋を着用しないと、けがの原因になります。



炎禁止

炎があたる場所には取り付けない
火災の原因になります。



取付禁止

天井には取り付けない
落下により、けがの原因になります。



使用禁止

浴室など、湿気の多いところでは使わない
火災・感電の原因になります。



接触禁止

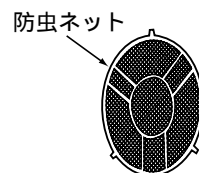
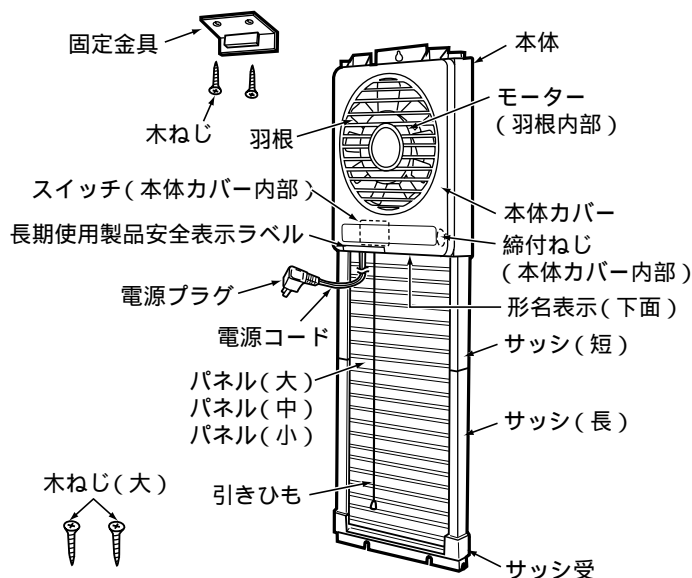
運転中は羽根の中に指や物を入れない
けがの原因になります。



使用禁止

異常な振動がするときは使わない
本体・部品の落下により、けがの原因になります。

各部のなまえ



付属品

1. サッシ(短)	2本
2. サッシ(長)	2本
3. サッシ受	1個
4. パネル(大)	4枚
5. パネル(中)	1枚
6. パネル(小)	3枚
7. 固定金具	1個
8. 木ねじ	2本
9. 木ねじ(大)	2本
10. ソフトテープ	1個

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあること
を注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けら
れた右の表示を本体に行っています。



【製造年】 年 【設計上の標準使用期間】 13年
設計上の標準使用期間を超えて使用されまうと、経年劣化に
よる発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく
使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50 / 60Hz	
	温 度	20	
	湿 度	65%	
設置条件	標準設置		JIS C9603参照
	標準設置		機器の据付説明書による
負荷条件	定格負荷(換気量)		機器の取扱説明書による
	換気時間*		
想定時間	1年の使用時間	●台 所 2 410時間/年 ●居 室 2 193時間/年	●トイ 2 614時間/年 ●浴 室 1 671時間/年

(注)* 常時換気(24時間連続換気)のものは、8 760時間/年とする。

経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、
設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

(50Hz・60Hz共用)

形 名	方 式	消費電力 (W)		風量 (m ³ / h)		騒音 (dB)		質量 (kg)	電圧 (V)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz		
VFW-15X2	排 気 専 用	8	8	50	58	25.5	30	0.8	100

消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C-9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

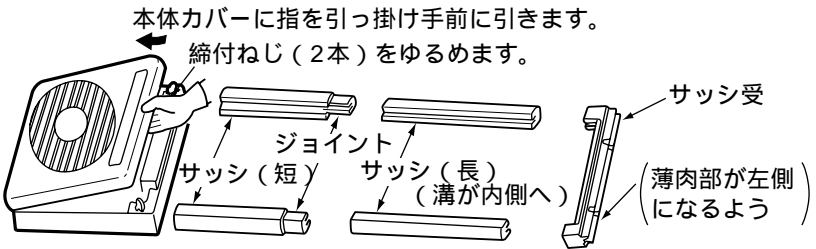
取り付けかた

換気扇のサッシの組み立て

- 1 窓枠の高さによってサッシを組み合わせます。
サッシ（長）、サッシ（短）を使用するときはジョイントで接続し、サッシにすき間のないよう元まで確実にはめてください。
窓枠の高さが66.5cm～110cmの場合は別売りの延長パネルP-15X1をご利用ください。

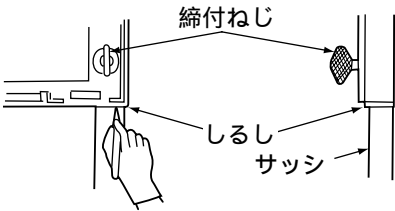
窓枠の高さ (cm)	サッシの組み合わせ
50～65.5	サッシ（長）+サッシ（短）
30～50	サッシ（長）のみ
28.5～39	サッシ（短）のみ

- 2 換気扇本体より本体カバーをはずし、締付ねじ（2本）をサッシが入るまでゆるめます。



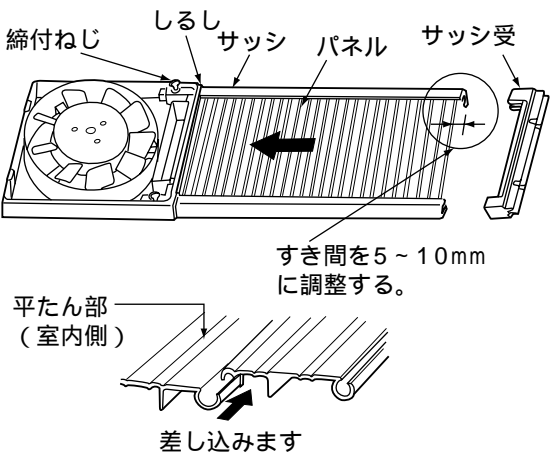
窓への仮付け

- 1 「窓への取り付け」(P.4～P.5) の要領で仮付けします。
2 仮付けが終わり、取り付けた状態で本体とサッシの合わせ目（両側）にしるしをつけます。
3 しるしをつけた後、締付ねじをゆるめて換気扇を窓よりはずします。



パネルの組み立て

- 1 サッシをしるしの位置に合わせ、締付ねじを仮締めます。
2 3種類のパネルをサッシの長さに合わせます。
パネルは大、中、小の3種類がありますので、長さに応じて右図のように組み合わせてください。
3 サッシ受けを抜き、サッシの溝に合わせてパネルをはめます。
(平たん部を室内側にしてください。)
4 サッシ受けをサッシにはめます。

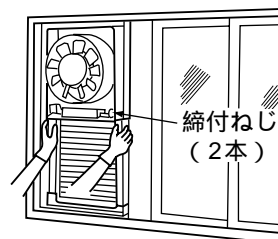
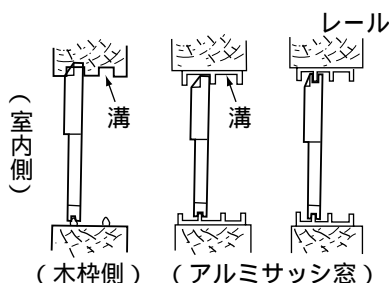


窓への取り付け

木製窓、アルミサッシ窓に取り付けできます。
窓の構造は下記説明の他にもいろいろ種類がありますので、それぞれの窓に合わせてしっかり取り付けてご使用ください。

窓の左側取り付けのとき

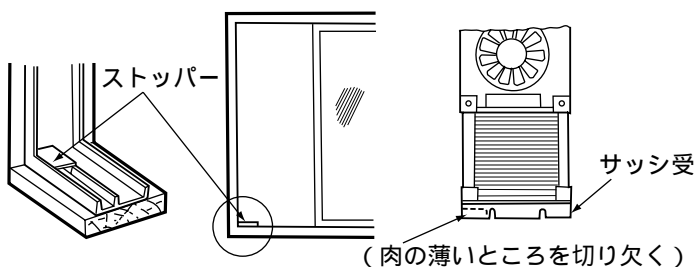
- 1 本体上部を溝（またはレール）に差し込み、本体を押し上げながら、サッシ受けをレールに載せます。



- 2 上下のガタがないように本体を上へ押し上げながら、サッシを下に押しつけてから、締付ねじ（2本）を締め付けます。
- 3 本体を窓枠いっぱい寄せ、ガタつきがないことを確認し、締付ねじをもう一度ドライバーでしっかり締め付けて固定してください。
パネルの上部にすき間ができるときは、すき間を市販のテープなどでふさいでください。

アルミサッシのストッパーについて

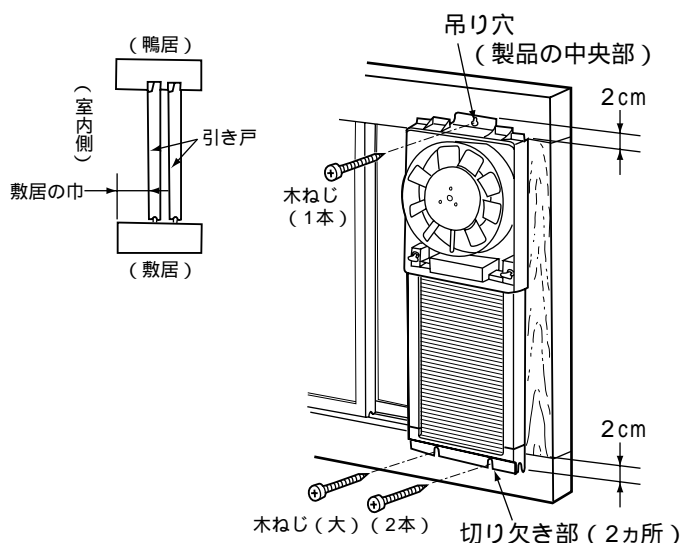
アルミサッシのストッパーがサッシ受けに当たるときは、ストッパーをはずして取り付けてください。またストッパーが小さいときは、サッシ受けの肉の薄いところをナイフなどで切り落として取り付けてください。ストッパーが大きくてはずせないときは、窓の右側に取り付けてください。



窓の右側取り付けのとき（敷居の室内幅3cm以下）

敷居の室内幅が3cm以下のとき、木ねじで取り付けます。

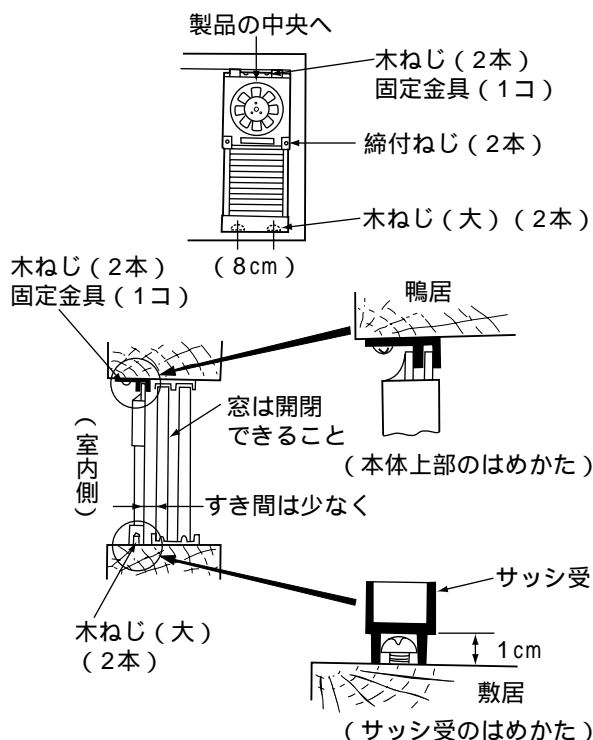
- 1 窓枠および鴨居に、図のように付属の木ねじを半分ほどねじ込みます。
- 2 木ねじに本体上部の吊り穴を引っ掛けます。
- 3 サッシを下へ伸ばして、サッシ受けを敷居の側面まで届かせます。
- 4 サッシ受けの切り欠き2ヵ所に合わせ、木ねじ（大）を仮締めします。
- 5 上下の木ねじ（計3本）を換気扇にガタがなくなるまで確実に締め付けます。
- 6 ガタつきがないことを確認し、締付ねじをもう一度ドライバーでしっかり締め付けて固定してください。



窓の右側取り付けのとき（敷居の室内幅3cm以上）

敷居の室内幅が3cm以上のとき、固定金具を使って取り付けます。

- 1 鴨居、敷居の室内側に付属の固定金具および木ねじを図のようにしっかり取り付けます。
固定金具は木ねじで取り付けます。
引き戸が開閉できることを確かめてから取り付けてください。
- 2 本体を上へ押し付け、固定金具にはめ込みます。
- 3 サッシを下へ伸ばして、サッシ受けを木ねじにはめ込みます。
- 4 本体を上へ押し上げ、サッシを下へ押し付けて、上下のガタがないように取り付けたあと、締付ねじ（2本）を締め付けます。
- 5 本体を窓枠いっぱい寄せ、ガタつきがないことを確認し、締付ねじをもう一度ドライバーでしっかり締め付け固定してください。

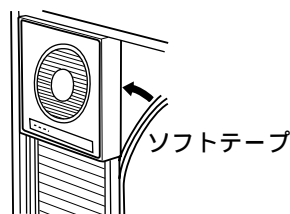


ソフトテープのはり付け

- 1 使用状態に引き戸をセットし、引き戸と本体の間にすき間ができるときは、付属のソフトテープで目張りします。

お願い

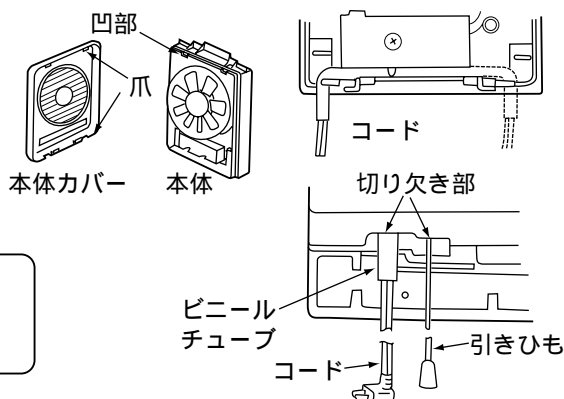
ソフトテープが不足の場合は、市販品をお求めください。



本体カバーの取り付け

- 1 本体カバーのつめ（2ヵ所）を本体の凹部（2ヵ所）にはめ、音がカチッとするまで本体に押し付けて固定します。

コードの引き出しは、コンセントの位置により、本体の左右から取り出せます。



お願い

引きひも、電源コードをはさみ込まないように切り欠き部から確実に出してください。

使いかた

電源を確かめ、スイッチの引きひもを引いてください。羽根が回転します。

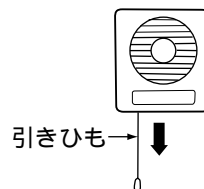
止めるときは、再び引きひもを引いてください。羽根が止まります。

引きひもは途中で結ぶなどして長さを調整してください。

お願い

引きひもはゆっくりと確実に引いてください。

あまり強く引くとスイッチが故障することがあります。



お手入れのしかた

換気扇は汚れやすく、長い間放っておきますと汚れが落ちにくくなりますので、早めにお掃除してください。
(3ヵ月ごと)

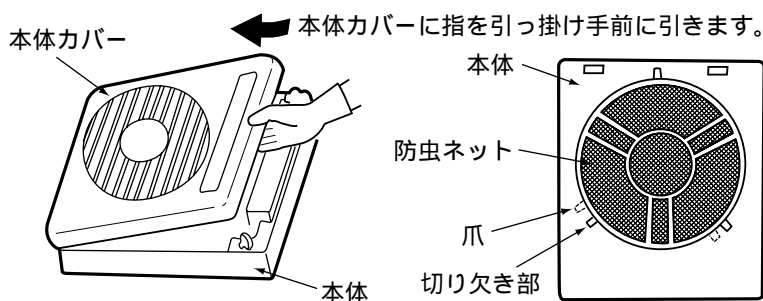
羽根、電気部品(モーターなど)は取りはずさないでください。

お手入れには台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、ベンジン、灯油、ベンゾール、アルカリ性の合成洗剤などは使用しないでください。

本体カバーと防虫ネットの掃除

本体カバーと防虫ネットは台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃くらい)に浸し、汚れを落とします。
洗剤が残らないよう水洗いしてください。

本体カバーと防虫ネットのはずしかた



本体カバーのはずしかた

防虫ネットのはずしかた

防虫ネットは左(反時計)方向へ回してはずします。

取り付けは防虫ネットの爪を本体の切り欠き部にはめ、右(時計)方向に回します。

本体と羽根の掃除

台所用中性洗剤に浸した布をしぼって、汚れをふきとります。水でしぼった布で洗剤が残らないよう十分ふきとってください。

本体のはずしかたは換気扇を窓に取り付けたときの逆の順序で取りはずしてください。

(「取り付けかた」をごらんください。)

お手入れが終わりましたら

お手入れが終わりましたら、取りはずした逆の順序で組み立ててから、正常に運転するかどうか次のことを確かめてください。

- 1) 異常な騒音や振動がないこと。
- 2) 本体カバー、防虫ネットが確実に取り付けられていること。

修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	換気扇が確実に取り付けられていますか。 羽根が確実に取り付けられていますか。

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。(有料)
ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル



0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、差込みプラグのあるものは差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	換気扇(窓用)
形 名	VFW-15X2
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 ☎ () -

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

スイッチを入れても羽根が回転しない。
運転中に異常音や振動がする。
回転が遅いまたは不規則。
こげ臭いにおいがする。

ご使用
中 止

故障や、事故防止のため、
電源を切って必ず販売店又は
工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販
売店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。

ET99902701 -